

第25回

日本クラブユースサッカー選手権
全国大会出場!!



『理想のサッカー
夢のあるゲーム』
をめざして

応援よろしくお願ひします

ヘミニス金沢フットボールクラブ

平成 22 年 7 月 吉日

各 位

ハミニス金沢フットボールクラブ
代 表 北 村 達
育成会長 池 田 雅 弘

『第25回 日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会』出場のご報告とご支援の御願

拝啓

小暑の候、皆様方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、本クラブの活動に対して格別のご高揚を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、日頃の地道な活動と選手の努力が実を結び、表記の全国大会出場（4年ぶり6回目）の栄光を得ることができました。

これもひとえに、皆様方のご理解とご指導があつてのことと心より感謝いたしております。

今回出場する全国大会には、例年Jリーグの下部組織であるチームが多く出場してきます。そのチームと対戦できることは、選手、指導者にとって勉強となり楽しみにしております。

また、今年からハミニス金沢が主催で「ジュニアユース(U-14)サッカーフェスティバル in 七尾」大会を開催することになりました。この大会は、Jリーグの下部組織の強豪チームも多数参加する予定であり、全国レベルのチームを目指す当クラブにとって大変有意義な大会となります。

しかし、資金力、組織力が充実したクラブに比べ、私共のクラブはバックアップしてくれる組織もなくボランティアの手作りで運営されております。何卒、微力な私たちに励ましのご声援と、あらゆる面でのご支援をいただけますよう慎んで御願ひ申し上げます。

今後とも、当クラブの活動へのご理解とご指導、ご鞭撻を御願ひするとともに、皆様方のご健勝とますますのご活躍を心よりご祈念申し上げます。

敬具

記

名 称：第25回 日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会

主 催：財団法人 日本サッカー協会、日本クラブユースサッカー連盟

期 日：2010年8月14日（土）～23日（月）

14日（土）	代表者会議
15日（日）～17日（火）	グループリーグ（3試合）
18日（水）	休息日
19日（木）～20日（金）	決勝トーナメント・1回戦、2回戦
21日（土）	休息日
22日（日）～23日（月）	決勝トーナメント・準決勝、決勝

会 場：福島県双葉郡 Jヴィレッジ

出場チーム：全国9地域の代表32チーム

北海道（1）、東北（2）、関東（9）、北信越（3）、東海（5）
関西（5）、中国（2）、四国（1）、九州（4）

チーム受付No

寄付明細書

この明細書は、大会終了後のご挨拶のために必要と考え作成したものです。
ご面倒とは思いますが、是非ご記入いただきチーム関係者にお渡しくださいます
ようお願い申し上げます。

平成 22 年 月 日

ご氏名： _____

〒 _____ ※必ずご記入下さい
ご住所： _____

ご寄付内訳： 金 _____ 円

3,000円以上からお願いいたします。物品の場合は、商品名および個数を明記してください。

大会終了後、報告書を作成しご芳名を掲載させていただいております。

掲載がご迷惑な場合は、下記の「不可」に○を付けてください。

また、掲載名称が上記「ご氏名」と異なる場合は、別途ご記入ください。

報告書掲載： 可 ・ 不可

掲載名称： _____

(例) 株式会社 ハミニス 金沢太郎

memo

チーム関係者名 [期 番]

意地を見せた3位決定戦

試合終了の笛が鳴るまで「気を抜いてはいけない」「諦めてはならない」

ヘミニス金沢FC 代表 北村 達

本大会の1、2回戦を勝ち抜き準決勝に進出したのは、富山県1位・FCひがし、石川県2位・FC小松、新潟県1位・アルビレックス新潟、そして当クラブ（石川県1位・ヘミニス金沢FC）である。

全国大会の北信越出場枠は3チームであり、そのことから準決勝・3位決定戦は全国大会の切符が懸かった重要なゲームといえる。昨年もここまで勝ち進み、もう少しで全国大会というところまで進んだにもかかわらず、1勝をあげることができず、出場権を逃し残念な結果に終わってしまった。そのため4年ぶりの全国を目指し、今年こそはと燃える気持ちで試合に臨んでいった。

FCひがしとの準決勝は一進一退の好ゲームを展開したが、後半ペースが上がらず、痛いミスから失点をしてしまい、そのまま押しきられてしまった。やはり北信越大会では甘さは通用しないということが痛感された試合になってしまった。今年も全国を賭けて3位決定戦に進むことになり、もう一度気持ちを整理していかなければならなくなった。

3位決定戦でのヘミニスの対戦相手はFC小松であり、県大会でも1勝1敗の五分の成績で、当初から厳しいゲームになることは予想された。午前10時、キックオフの笛がすばらしい球技場（高岡コア）に鳴り響き、ドラマのような試合が開始された。一進一退の攻防とはいえるが、FC小松の方が、積極的に前へ出てきたことからヘミニス金沢のゴール前に押し迫る回数が多いように感じられた。スピードのあるFWを意識するあまりラインを下げたしまい、なかなか厚みのある攻撃を仕掛けることができず、徐々にペースをつかまれてしまい、攻め込まれた前半30分、左サイドを突破され先制点を奪われてしまった。警戒をしていたところからの失点はショックが大きく、その後は防戦一方で追加点を奪われないことで精一杯であった。

後半は稲垣をトップにあげ、さらにDFラインを4ラインに戻し、攻撃的な布陣で巻き返しを図った。徐々にその効果が出てきて、かなり小松ゴール前に迫ることができた。後半20分、MFにあげた鎌田が相手ボールを奪い、左サイドから突破、そのまま打ったシュートが相手DFに当たり、大きく跳ねたボールがGKの頭上を越し待望の同点弾を決めた。敗戦の色濃い流れを打ち破る貴重な得点になった。さらに25分稲垣が左サイドから突破し、3人のDFを抜き去り鮮やかな逆転ゴールが生まれた。残り15分を残すも、守備陣の集中力はとぎれることなく順調に時間を費やし、その中でも何度も決定的チャンスを生み出した。ここぞというところの集中力はヘミニスの伝統であり、しっかりとこの代の選手にもひきつがれていた。そして終了ホイッスル。3年間全国を逃し、なかなか結果を残せなかった悔しさを晴らし、長いトンネルが抜けた。選手もスタンドの応援団も一気に喜びの感情が爆発した。

今年は1次リーグからスタートし、2次リーグ初戦につまずき、予選敗退の崖っぷちまで追い込まれ、非常に苦しい戦いが続いた。それでも勝てたのは、チームが団結し一つになれたことが大きかったと思われる。サッカーの怖さ、最後まであきらめない気持ちの大切さを大きく実感する大会となった。

3位決定戦の後行われた決勝戦はFCひがし対アルビレックス新潟で行われ、両チームとも攻守にバランスがとれ組織的なチームであり、一進一退の好ゲームが展開された。FCひがしが先制し、新潟が追いつく展開で2対2、両者譲らずPK戦に突入した。冷静にPKを蹴ったFCひがしが4-3で勝利し大会が終わった。

当クラブと決勝に進んだ両チームと比べてみても大きなチーム力の差は感じられず、十分戦えると感じている。しかし個々の選手を比べると、予測・判断力・球際の強さ（1対1の強さ）についてはかなりの開きを感じた。全国大会で強豪チームと戦うためにはこの部分を強化することが急務であると思われる。さらに、この3つは今後の指導の重点項目として改善を図っていく必要がある。

今大会まで1ヶ月、チーム力がなかなか上がらなかったため、しかたなく守備的な布陣で戦ってきた。全国ではもう一度ヘミニスらしいサッカーを取り戻し、強豪チームと対等に戦っていきたいと思う。これからの1ヶ月でさらにグレードアップした姿を皆様にみせられるよう頑張ります。

〔石川県大会〕 第16回 石川県クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

1次予選リーグ 6月5日(土)・6日(日)

Aリーグ	リオクランチ	サンコリナス	河北台FC	羽咋FC	点	得	失	差	順
リオクランチ	○	● 1-2	● 0-3	○ 2-0	3	3	5	-2	3
サンコリナス	○ 2-1	○	● 0-2	○ 2-0	6	4	3	1	2
河北台FC	○ 3-0	○ 2-0	○	○ 5-0	9	10	0	10	1
羽咋FC	● 0-2	● 0-2	● 0-5	○	0	0	9	-9	4

Bリーグ	金沢北FC	泉クラブ	リオ加賀	FC湖北	点	得	失	差	順
金沢北FC	○	● 1-3	● 0-2	● 2-6	0	3	11	-8	4
泉クラブ	○ 3-1	○	● 1-3	○ 4-1	6	8	5	3	2
リオ加賀	○ 2-0	○ 3-1	○	○ 3-0	9	8	1	7	1
FC湖北	○ 6-2	● 1-4	● 0-3	○	3	7	9	-2	3

Cリーグ	FC. TON	ハミニス金沢	ブルーラグーン	点	得	失	差	順
FC. TON	○	● 0-5	○ 2-1	3	2	6	-4	2
ハミニス金沢	○ 5-0	○	○ 9-0	6	14	0	14	1
ブルーラグーン	● 1-2	● 0-9	○	0	1	11	-10	3

2次予選リーグ 6月12日(土)・13日(日)

Sリーグ	エスポ白山	金沢SC	河北台FC	泉クラブ	点	得	失	差	順
エスポ白山	○	○ 1-0	○ 4-0	○ 7-0	9	12	0	12	1
金沢SC	● 0-1	○	△ 0-0	○ 5-1	4	5	2	3	2
河北台FC	● 0-4	△ 0-0	○	○ 6-0	4	6	4	2	3
泉クラブ	● 0-7	● 1-5	● 0-6	○	0	1	18	-17	4

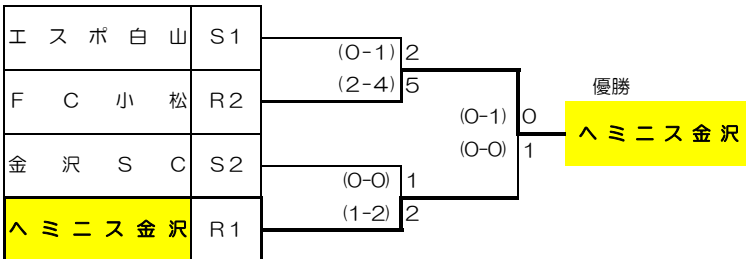
Rリーグ	FC小松	FCサザン	リオ加賀	ハミニス金沢	点	得	失	差	順
FC小松	○	● 0-2	○ 2-0	○ 3-2	6	5	4	1	2
FCサザン	○ 2-0	○	○ 2-1	● 0-2	6	4	3	1	3
リオ加賀	● 0-2	● 1-2	○	○ 0-4	0	1	8	-7	4
ハミニス金沢	● 2-3	○ 2-0	○ 4-0	○	6	8	3	5	1

決勝トーナメント

6月19日(土)・20日(日)

準決勝：安原スポーツ広場

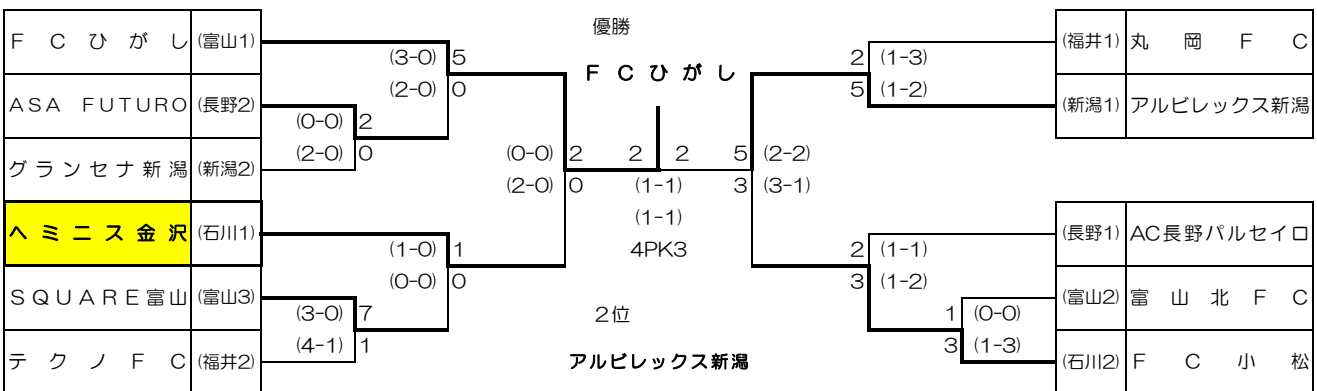
決勝：松任運動公園陸上競技場



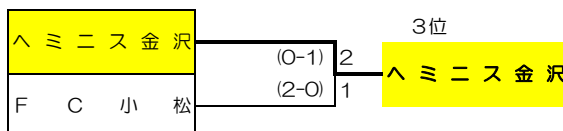
※2チームが北信越大会に出場

〔北信越大会〕 第22回 北信越クラブユースサッカー(U-15)選手権大会

7月3日(土)・4日(日)・10日(土)・11日(日) 富山県



第3代表決定戦



※4チームが全国大会に出場

選手会 [12・13・14期生]

12期生

秋田 竜路
山本 泰千
権野 巧
瀬戸 貴裕
大川 洋
平 紘夢
村田 一樹
中野 諒
新田 篤
稲垣 拓斗
大道 心太
小出 拓実
寺田 弓人
加藤 勝平
池田 一史
長 侑馬
中田 秀人

13期生

吉田 快
領家 聡泰
上口 椋
勘田 一貴
鎌田 圭一郎
小川 涼
清水 僚哉
泉 健太郎
宮谷 大進
浅野 光世
赤坂 瑠希人
武田 恭介
増 祐輔
村中 宏至
森田 アキラ
秋田 駿斗
花木 耀
三浦 基瑛

14期生

宮崎 海斗
橋本 峻也
工藤 康平
平井 亨哉
弥村 光広
松平 開
大道 太生
鈴村 公一朗
小坂 祐心
木村 聡介
宮本 和佳
畑 慎太郎
弥村 信幸
平 瑞生
平本 将文
関 翔希
吉野 隼平

指導者会 [2010年度]

北村 達 上田 研二 村上 和哉
北村 秀 藤尾 裕 横井 泰樹
三井 弘光 高田 淳 村田 啓介

ヘミス金沢フットボールクラブ【G-Office】

〒920-0811

金沢市小坂町西72番地

Tel&Fax 076-253-2410

<http://www.fc-geminis.jp/>

★☆☆ 寄付金の納付について

1. 銀行振込の場合

☆ 下記口座までお振り込み下さいますようお願いいたします。

店名	北國銀行 鳴和支店		
預金種目	普通	口座番号	2 8 3 6 8 1
名前	ヘミニス カナザワ フットボールクラブ ヘミニス金沢フットボールクラブ		

☆ 振込手数料は、寄付金とは別にお支払い頂きますよう、よろしくをお願いいたします。

☆ 寄付金をお振り込みの際には、必ず期生・振込人氏名欄に。

[例] 2 ヘミニス タロウ
期生 振込人 (OBまたは保護者氏名)

2. G-Office (事務所) へ持参される場合

☆ 7月27日、8月3日、8月10日、8月31日の19:00~20:30の時間に受付しておりますので、育成会の担当に直接お渡し下さい。

住所：金沢市小坂町西72番地

Tel : 076-253-2410

☆ 領収書が必要な場合は、担当のものにお申し付け下さい。

☆ その他、お近くにおられますヘミニス関係者へお渡し頂いても結構です。

☆ なお、ご不明な点があれば、育成会 池田 (携帯：090-8965-8306) まで、お問い合わせ下さい。